

住友金属工業(株)の鉄源設備を共同利用

新日鉄、住友金属工業(株)、(株)神戸製鋼所は、中国・アジアの経済成長等に伴う国内外の旺盛な鋼材需要への供給力を確保・向上させるため、東アジア連合鋼鉄(株)に新日鉄が10%(34億円)、神戸製鋼が2%(7億円)を新規に出資することとし、3月30日付で東アジア連合鋼鉄(株)の増資引き受けに関する契約を締結した。

これに伴い、東アジア連合鋼鉄(株)の既存株主3社(住友金属、中

國鋼鉄股分有限公司、住友商事(株))に新日鉄・神戸製鋼を加えた5社間株主協定を締結する。

東アジア連合鋼鉄(株)への資本参加を前提に、住友金属で生産される鉄鋼半製品(鋼片)を上記株主各社で活用し、国内外の鋼材需要に一層効率的に対応する体制を整えていく。さらに既存のインフラ・設備を最大限活用しつつ、鹿島製鉄所での高炉改修等も経て段階的に年間100万トン規模を新日

鉄および神戸製鋼に供給し得る体制づくりを目指す。

また、3社間のさらなる連携拡充・深化のための施策として、研究開発、知的財産、調達、電気・制御・システム、環境・リサイクル等の各分野における相互協力につき検討を行う。今後3社は、これらの連携施策をさらに拡充・深化させ、各々の一層のメリット拡大を図っていく。



左から神戸製鋼所 犬伏秀夫社長、住友金属工業(株) 下妻博社長、新日鉄 三村明夫社長

日鉄溶接工業(株)を完全子会社化

新日鉄は、日鉄溶接工業グループの一層の競争力強化を狙い、日鉄溶接工業(株)を完全子会社化

することとした。日鉄溶接工業(株)の子会社である日鉄住金溶接工業(株)は、従来通り日鉄溶接工

業(株)と住金溶接工業(株)の共同事業会社として運営し、新日鉄グループと住友金属工業グループ

の連携をさらに強化し、一層の体質強化を図っていく。

北海道PCB廃棄物処理施設設置工事の設計業務を受注

新日鉄、(株)日本製鋼所および(株)神鋼環境ソリューションは、日本環境安全事業(株)が公告した「北海道PCB廃棄物処理施設設置工事」(北海道室蘭市に計画)に3社ジョイントベンチャー(JV)として

応募し、設計業務を受注した。

*北海道PCB廃棄物処理事業：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県の1道15県に存する高

圧トランス、高圧コンデンサ等を対象として処理を行う事業。日本環境安全事業(株)は、PCB廃棄物の広域的な処理施設を設置して処理事業を開始している。



完成予想図

フィリピンで高速道路建設工事の起工式

新日鉄は、(株)間組、大成建設(株)との共同企業体でフィリピン共和国ルソン島における高速道路建設工事請負契約を締結し、4月4日元米軍クラーク空軍基地内の工事予定地で両国首脳出席のもと起工式を行った。

本プロジェクトは、国際協力銀行による融資を受けた基地転換開

発公社(元米軍基地を民間に転用する実施機関)が実施する特別円借款事業。中部ルソン地域においてスービック~クラーク~タルラック間を結ぶ往復4車線、総延長約90kmの有料高速道路を建設する(*)。

中部ルソン地域における人的・物的交流の促進、地域経済社会の振興・活性化、また日系企業のさ

らなる誘致に貢献するとともに、同地域の活性化によるマニラ首都圏の一極集中緩和の実現に寄与すると期待されている。

*新日鉄、(株)間組、大成建設(株)、共同企業体は、クラーク~タルラック間延長約42km区間の建設工事を実施する。当社はその内の鋼製橋梁の製作・施工を担当。



4月4日の起工式にて

『新日鉄技報』最新号のお知らせ

最新382号の特集テーマは「エンジニアリング事業」。当社ホームページ(「研究開発ページ」)の新日鉄技報最新号をクリックすることでダウンロードできる。

お問い合わせ先
技術開発企画部
gihou@re.nsc.co.jp



紀尾井ホール 5月主催・共催公演情報から

<http://www.kioi-hall.or.jp>



20日 紀尾井ホール10周年記念特別公演【邦楽】

日本の伝統音楽シリーズ 三曲

出演：野坂操寿、深海さとみ、砂崎知子、山勢松謙、高橋榮清、米川文子(箏)

矢崎明子、鳥居名美野、藤井久仁江、藤井泰和(三弦)ほか

曲目：箏曲「五段帖」、三曲「茶の湯音頭」ほか

23日 若手演奏家のための公開マスタークラス

講師：ジュリアード弦楽四重奏団

24日 紀尾井ホール10周年記念特別公演

ジュリアード弦楽四重奏団

曲目：シューベルト「弦楽四重奏曲第10番変ホ長調」

パルトーク「弦楽四重奏曲第3番」ほか

26・27日 マチネ・ミニ・コンサート

若手演奏家のための公開マスタークラス

28・29日 NTTリース創立20周年記念

ヴァイオラスベース2005東京

出演：今井信子、川崎雅夫、川本嘉子ほか

曲目：J.S.バッハ「シャコンヌ」、「無伴奏チェロ組曲第3番」ほか

30日

紀尾井ホール10周年記念特別公演【邦楽】

日本の伝統音楽シリーズ 古曲・清元

出演：清元佐雄太夫、宮園千碌、清元清寿太夫(浄瑠璃)

清元美治郎、宮園千加寿、清元栄三(三味線)ほか

曲目：清元「神田祭」、宮園節「鳥辺山」ほか

お問い合わせ・チケットのお申し込み先：紀尾井ホールチケットセンター TEL 03-3237-0061 受付10時~19時 日・祝休

アルミナプラスト仕上げチタンで「大谷美術館賞」を受賞

新日鉄は「伝統美・夢素材の屋根 アルミナプラスト仕上げのチタン屋根・外装材」で平成16年度大谷美術館賞(*)を受賞した。チタンとして初めての受賞。

寺社仏閣分野でのチタンの開発は、チタンの耐食性能に着目した数寄屋研究所・心傳庵の木下棟梁が、新日鉄に日本建築に適した表面仕上げの開発を依頼したことが発端だ。様々な検討を重ねた結果、アルミナをチタンの表面に投射して“日本瓦の風合い”を持つ表面

仕上げが完成した。木下棟梁は1992年頃から一休寺、光悦寺(本堂等)にチタン屋根を適用、2003年の金閣寺茶室(写真)の屋根がその集大成となった。

新日鉄は発色技術の組み合わせにも取り組み、コルテン色や緑青色(アルミナプラスト+発色)の新製品をつくり出した。それが東京国立博物館・平成館(18トン)、奈良国立博物館第2新館の屋根(12トン)、昭和館の外装(56トン)等の一般建築物への適用につなが

った。12年間の累積で約4万㎡(131トン)の実績。個人邸の屋根での採用も始まり、適用の増加が期待される。

*大谷美術館賞：材料そのものの表面の美的評価向上に関する優れた作品および顕著な技術・業績を表彰。(財)大谷美術館(東京都北区)は、ホテルニューオータニ創業者の故大谷米太郎氏の遺志を継いで創立さ

れ、旧古河財閥がジョサイヤ・コンドルの設計により建設した旧古河邸の管理運営、美術品の展示等を行う。



「地球環境会議が選ぶ優秀企業賞」を受賞

新日鉄は、第14回地球環境大賞「地球環境会議が選ぶ優秀企業賞」を受賞した。全国発生量の約12%に相当する年間約12万トンの廃タイヤを広畑製鉄所でリサイクルする体制を構築した点が評価されたもの。広畑製鉄所は、従来から年

間約6万トンの廃タイヤを鉄鋼製品の原料・燃料として再資源化しており、これはタイヤに含まれるスチールコードを高級な鋼に戻し、ゴムに含まれるカーボン残渣も残すことなく有効活用する世界初の技術だ。

2004年には同所でガス化リサイクル施設を立ち上げ、廃タイヤ6万トンを熱分解によって原料とエネルギーにし、製鉄所内と地域の工場に供給する体制を実現した。



東京製造所 創立70周年の記念祝賀会を開催

4月6日、鋼管事業部東京製造所は創立70周年の記念祝賀会を開催し(昭和10年、前身の日本特殊鋼管(株)発足)、所OB、現役所員、協力会社代表など約360人が集った。

冒頭、中村所長は「諸先輩方

の努力によって培われてきた小ロット、多品種、短納期対応という強みにさらに磨きをかけ、改善を続けていきたい。所内みんな元気になっています」と挨拶。鈴木OB会会長、西村協力会社会長から祝辞があった。途中、

所のあゆみや現況がスライドで紹介された。70年の歴史に感慨を深めつつ、盛大な会となった。



日鉄運輸(株) 新たな静脈物流「PCB廃棄物輸送」への挑戦

日鉄運輸(株)は、新たな静脈物流として、PCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物の収集運搬業を2004年7月から開始している。同年4月に新たな「PCB廃棄物収集運搬許可基準」が定められた後に、同収集運搬業許可(北九州市)を取得した民間事業者は、同社が全国初。

GPS搭載車両使用、緊急時対応

備品(特殊マスク・吸着材等)携行といった厳しい法的遵守事項をクリアし、専用運搬容器(ステンレス製)を自社開発するなど多くのノウハウを活かして取り組んでおり、北九州地区における同収集運搬の実績は、すでに30数回に達する。

現在、全国のPCB廃棄物保管事業者に対し、収集運搬費用の

見積算出・事前調査等のサービスを提供しており、さらにはPCB廃棄物処理施設までの収集運搬を全国で実施できる体制を構築中だ。

お問い合わせ先
日鉄運輸(株) 環境事業部
TEL 093-663-5544



SPACE WORLD® 通信



©SPACE WORLD, INC.

ハッピースプリングパーティ 大好評実施中!



©2005 SUSUMU MATSUGITA

ゴールデンウィークも楽しいイベントが目白押し! 5月3日はビッグパンプラザでFM福岡の大人気番組『ラジゴン』を公開生放送します。人気TVドラマの主題歌で話題を呼んでいる“D-51”のミニライブが決定! 5日は子供の日限定イベントとして、昨年好評だった『育てよう! カブトムシ』をさらにパワーアップして開催します。グリーティングパレード『リズムミック』も15周年記念としてリニューアルして登場します。楽しさ盛りだくさんのスペースワールドで遊び倒しましょう!!

お問い合わせ先
スペースワールド・インフォメーションセンター
TEL 093-672-3600
URL <http://www.spaceworld.co.jp/>

	大人(中学生~64歳)	小人(4歳~小学生)
フリーパス	3,800円	2,800円

0~3歳・65歳以上の方は無料